「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第1学年

国語（C読むことⅠ・カ）

単元名 音読劇発表会をしよう
「おおきなかぶ」【文学的な文章】

① 本質的な問い（何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

「物語」の世界を豊かに想像することは、私たちの生活をどう豊かにするのだろうか？

② 単元を貫く問い（単元を通して考え深めていく「問い」）

それぞれの登場人物の「うんとこしょ、どっこいしょ」は、どのように音読すればよいだろうか？

③ 個別の問い（単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・ おじいさんは、このおおきなかぶをどうすると思う？ どうやってぬくのだろうか？（挿絵を見ながら考える）
- ・ なぜ、おおきなかぶをぬくことができたのだろうか？
- ・ それぞれの場面において、それぞれの登場人物は、どんな表情や動き、声の出し方で「うんとこしょ、どっこいしょ」と言っているのだろうか？ なぜそのように考えた？
- ・ 音読劇で登場人物の様子や気持ちが伝わるようにするためには、どんな工夫ができるだろうか？
- ・ この物語のおもしろいところはどこだろうか？

単元計画の
構想を立てる

- 1 題名や挿絵をもとに、「物語」の内容を想像したり、共有したりする。
- 2 場面ごとの登場人物の様子や行動の理由を、叙述を基に具体的にイメージしたり、想像したりする。
- 3 それぞれが感じたことや考えたことを、音読劇でどのように表現すればよいか考える。
- 4 音読劇発表会をし、気付きや感想を伝え合う。
- 5 他の物語を読み、物語を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付く。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第2学年

国語科（C読むこと イ）

単元名 あらすじをまとめて、しょうかいしよう【文学的な文章】

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

お話を分かりやすくまとめるよさは何？

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

長いお話を短くまとめるには、どうすればいい？

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・長いお話を友達に紹介するにはどうすればいい？
- ・誰が、どうして、どうなった？
- ・あらすじをまとめるには、どうすればいい？
- ・自分の好きなお話もあらすじをまとめることができるかな？

単元計画の
構想を立てる

- 1 読書通帳から、これまで読んできた本がたくさんあることに気づき、夏休みに友達に読んでもらいたい本の内容を分かりやすく簡単に紹介し合いたいという課題意識をもつ。
- 2 「スイミー」の学習をする。
 - i 学習の見通しをもつ。
 - ii 場面の様子や登場人物の行動、挿絵等を手掛かりにしながら、物語の登場人物や出来事、結末を捉える。
 - iii あらすじをまとめる。
 - iv あらすじをまとめる方法を確認する。
- 3 自分の好きな本を一冊選んで、あらすじをまとめる。
- 4 まとめたあらすじを読み、内容や感想を伝え合う。
夏休みに読みたい本を図書館で借りる活動につなげる。

「本質的な問い」（カリキュラムを構成する質問の三つの階層）の考え方を参考に、「単元を貫く問い」を立てて、単元計画を構想する準備をしてみましょう。

小学校・第5学年

国語（話すこと・聞くこと オ）

単元名 互いの立場や意図を明確にして、話し合おう

① 本質的な問い （何度も問い直され答えが更新され続ける「問い」）

話したり聞いたりする力や話し合う力を高めることは、人と人とのかかわりをどのように豊かにしてくれるのだろう。

② 単元を貫く問い （単元を通して考え深めていく「問い」）

身の回りの問題の解決に向け、互いの立場や意図を明確にしながらか話し合いをするには、どうすればよいだろう。

③ 個別の問い （単元を構成する授業内で身に付ける知識・技能等）

- ・自分の立場を明確にするためにはどうすればよいだろう。
- ・どのように話し合えばよいのだろう。
- ・「考えを広げる話し合い」「考えをまとめる話し合い」にするためにはどうすればよいだろう。
- ・意見が対立したときにはどうすればよいだろう。

単元計画の 構想を立てる

- 1 学校生活をもっとよくしていくために、互いの立場や意図を明確にしながらか、計画的に話し合えるようになりたいという課題意識をもつ。
 - i 学校生活の中から議題を決める。（学級活動）
 - ii 立場や話し合いの意図が不明確な話し合いの具体（動画）を見て、問題点を出し合い、この単元で学びたいことを明確にする。
- 2 互いの立場や意図を明確にしながらか、計画的に話し合う方法について学ぶ。
 - i 自分の立場を明確にする。
 - ii 話し合いのしかたを確かめ、話し合いの進行計画を立てる。
 - iii 計画に沿って話し合い、評価、改善を行う。（繰り返しの活動の中で学びを深める）
- 3 単元での学びを振り返る。
- 4 学んだことを生かして、他教科等の話し合い活動に取り組む。